

# 新清算制度を導入

## 東工取 違約リスクを負う

全国の7商品取引所は6月6日から場勘定の翌営業日決済(いわゆる「T+1」、現行より1日前倒し)を実施するが、東京工業品取引所は同時に新しい清算制度を導入する。

### 保険を新たに契約

新清算制度導入に当たっては、信用力の確保のため違約対策原資が問題になるが、既にある原資20億円に剰余金から30億円を加える。さらに、違約対策保険を新たに契約、50億円をカバーする。合計で一年間累計100億円までの違約に対応できる。保険料も従来の予算枠内に出せるので、新制度導入による追加費用は発生しない。

なお、既存の受託会員、市場会員は自動的に清算会員となるが、近い将来、清算会員、非清算会員の区分、取次商品取引員のあり方などを検討する。

この制度は、取引の決済について定款で「本所を経由する」と定めているのを取引

所が会員に代わって債権を行使し、債務を履行するよう変更するもの。これで、取引から生じる債権債務関係を会員と取引所との関係に置き換えられるようにする。

これによって、「まず益となった会員に益金を交付

### ◆新社長◆

#### 前田氏に代わり織田氏

イー・コモディティ

ソフトバンクグループのネット専門商品先物取引会社、イー・コモディティの新社長に17日付で副社長の織田貴行氏が昇格した。東京ゼネラル出身の前田芳広氏は14日付で退任。イー・コモディティは2月3日付で東京ゼネラルとの



織田 貴行 (おだ たかゆき) 慶大商卒。77年野村証券入社、ソフトバンク、イー・トレード証券取締役を経てイー・コモディティ取締役、02年6月副社長。49歳。

し、その後、損となった会員から損金を回収する」ように業務規程を改正する。このように差金の支払い方式を改めることによって、取引所が果たす役割は、いわゆるクリアリングハウス(清算機構)が行う支払い業務と類似したものになる。ちょうどCME(シカゴ商品取引所)のクリアリングハウスと同じシステムとなる。東工取では言っている。違約(決済不履行)リスクを取引所で遮断する仕組みとなるので、内外ともに幅広い先物市場参入が期待できる。

フジフューチャーズは定村氏(フジフューチャーズは4月1日、坂井康明社長が相談役に退き、後任に定村雅文副社長が同日付で昇格。定村 雅文(さだむらまさふみ) 関西外語大英米卒。75年、ゼネラル貿易入社、太平洋ゼネラル、ワールド交易を経て、94年、フジフューチャーズ入社。同年6月専務、02年6月副社長。長崎県出身。

サントレード(大阪市)は専務取締役の橋本隆氏を3月1日付で代表取締役社長に昇格したと3月18日発表した。前代表取締役社長の桑田一至氏は代表取締役専務。橋本 隆(はしもと たかし)昭和37年3月此花商業高校卒、平成11年7月(株)ユニテックス社長、同14年4月サントレード取締役。大阪府出身。

アルファアコモに商号変更 エグチフューチャーズ エグチフューチャーズは4月1日、商号を「アルファ

# 出来高増えても収益悪化

## 委託者数は史上最高に

「委託者、取引高は増えたが経常収益は悪化」。(社)商品取引受託債務補償基金協会が会員企業を対象に行った平成14年4～12月の調査を前年同期と比較すると、このような結果が出た。商品取引員の経営は出来高増ほどには好転していないようだ。

### 商品取引員の経営 補償基金協会調査 4～12月期

#### 「経営指標」

会員の減少、一服純資産は徐々に増加  
会員数は95。3四半期横ばいだが、前年同期と比べると3社減っている。取引員の統廃合も若干、落ち着

いてきたようだ。登録外務員は9月末より2%減ったが、前年同期比では1%増。傾向としては漸増している。「外務員の増加による営業拡大」路線が、依然、続いているといえる。

委託者と預り委託証拠金はともに増えている。特に委託者は11万6,572人と史

上最高となった。預り委託証拠金も4,689億円と前期より若干減ったが、前年同期比では微増となった。ただ、総建玉数は若干ながら減っており、将来に課題は残している。営業所も漸減、依然、リストラが行われている。

#### 「損益関係指標」

取引高は2ケタの伸び 経常収益は2ケタ減  
総取引高は1億7,804万枚と前年同期を10%上回り、史上最高を記録した。た

「コモ株式会社」に変更した。(Alpha)はギリシャ語のアルファベットの1番目の文字で、物事の最初という意味。CommoはCommodity(商品)とConfidence(信頼)の2つの頭文字。moは最高を意味するmoの頭文字でもある。常に最高であり続けたいという決意を強く表している。

### 子会社化

ベストコモディティを 萬成トレーディングに商号変更  
萬成プライムキャピタル証券 萬成プライムキャピタル

団体・取所	月・日	時間	場所
大阪商取	5/15(木)	16:30	南海 サウスタワーホテル
横浜商取	5/21(木)	16:00	ヨコハマグランド・インターコンチネンタルホテル
中部商取	5/23(金)	15:00	同所・商取ホール
東穀取	5/26(月)	17:00	東京 會館
関西商取	5/28(水)	16:00	大阪 厚生年金会館
福岡商取	5/28(水)	未定	ホテルニューオータニ博多
全商連	5/29(木)	16:00	パレスホテル
東工取	5/29(木)	11:00	ロイヤルパークホテル
補償基金	5/30(金)	16:00	〃
先物協会	6/13(金)	14:00	〃
日商協	6/13(金)	15:30	〃

主要経営指標	14年12月末	13年12月末	比較(%)
会員数	95	98	97
役員総数	20,372	20,590	99
登録外務員数	14,748	14,618	101
委託者数	116,572	110,814	105
委託者証拠金	468,872	463,734	101
総建玉数	5,310,956	5,458,224	97
委託建玉数	4,298,655	4,570,512	94
自己建玉数	1,012,301	887,712	114
純資産額	376,241	375,519	100
資本額	77,190	78,085	99
営業所数	553	575	96

  

損益関係指標	14年4～12月	13年4～12月	比較(%)
総取引高	178,040,012	162,580,185	110
委託取引高	108,435,082	101,642,831	107
自己取引高	69,604,930	60,937,354	114
経常収益	246,531	276,456	89
手数料	244,621	228,462	107
取引損益	17,217	27,932	62
経常費用	217,752	219,092	99
経常収支	58,779	57,362	102